

市民・野党 共闘広げよう

岐阜「あじさい平和のつどい」

岐阜市で24日、毎年「梅林・白山」梅雨時に開かれる「あじさい平和のつどい」(今年で10回目)が行われ、華陽診療所内の会場は地元市民ら約70人でいっぱいになりま

した。「梅林・白山」華陽「華陽診療所」の三つの九条の会で行く「花の白梅・九条の会」が主催。

「岐阜空襲を記録する会」事務局長の篠崎



講演する吉田千秋さん＝24日、岐阜市

喜樹さん(81)が主催者あいさつし、元岐阜大学教授の吉田千秋さん(74)が「暗黒社会

はいやだーさらばアベ政治」と題して講演しました。吉田教授は、強行された「共謀罪」

は危険な市民活動弾圧法であり、改憲を急ぐ安倍政権のねらいは「戦争のできる国」であると指摘。「市民と野党の共闘を広げ、安倍政権を倒そう」と語りました。

岐阜・九条の会事務局の吉田隆さんが、沖縄県のオスプレイ基地建設に反対するたたかいを描いたDVD「いのちの森高江」などを上映しました。

閉会あいさつで梅林・白山九条の会の山田春治さんは「憲法を守る一大運動を起こし、憲法を変えるのではなく政治こそ変えよう」と呼びかけました。